

1. 件名：福島第一原子力発電所3号機使用済燃料プール内の制御棒等高線量機器取り出し計画に係る面談
2. 日時：令和5年11月22日（水）13時30分～14時30分
3. 場所：原子力規制庁 6階会議室
4. 出席者  
原子力規制庁  
原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室  
松田室長補佐、横山係長  
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所 担当5名（テレビ会議システムによる出席）
5. 要旨  
○東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、福島第一原子力発電所3号機使用済燃料プール内に保管中の高線量機器の取り出しに係るこれまでの実績及び今後の計画について、資料に基づき説明があった。  
  
○原子力規制庁は、上記説明を受け、今後の作業計画のうち新たに使用している運搬用遮へい容器を用いた作業について、実施計画の変更認可申請を不要とする東京電力の考え方を整理の上、改めて面談で説明するよう求めた。
6. その他  
資料：  
➤ 3号機使用済燃料プール内の制御棒等高線量機器取り出し計画について